

# ビーチコーミング



国立淡路青少年交流の家

<お問い合わせ先>

国立淡路青少年交流の家 企画指導専門職

E-mail : [awaji-senmon@niye.go.jp](mailto:awaji-senmon@niye.go.jp)

TEL : 0799-55-2696

# ビーチコーミング

## ■ 概要

海辺を散策しながら、海岸に打ち上げられた漂流物を拾い集め、海岸を清掃してきれいにし、漂流物を観察したり加工したりして楽しむ。

## ■ ねらい

- ◆ 拾ったものを分類・観察し、環境に関する考えを深める。
- ◆ 漂流物を使ってフォトフレームやアクセサリを作り、思い出を持ち帰る。

## ■ 準備物

	準備物	必要数
1	★分類シート	人数分
2	●筆記用具	人数分
3	●軍手	人数分
4	●ゴミ袋(透明)	グループ数
5	●作品作りに必要なもの (フォトフレーム、ボンド、新聞紙、ポスカ等)	人数分

● 団体で持参するもの

※★1はHPよりダウンロードしてください。

## ■ 指導者、人数、費用など

対象	どなたでも
指導	団体指導者による指導
費用	なし
人数	4人～
1グループ人数	4～10人
実施時間	1～2時間程度
実施場所	吹上浜、阿万海岸
時期	1年中

## ■ 服装

運動靴、軍手、帽子(必要に応じて)



## ■ 展開

	活動	研修生の動き	団体指導者の動き	
			指導内容	備考
導 1 0 分 入	動機付け	・必要物品を準備する。	観察の目的を伝える。	研修生の聞く態度に配慮する。
	安全指導(全般)	・活動中の注意を知る。	※活動中海に入らない。 ※吹上浜は遊泳禁止区域	
4 0 分 活 動 中 6 0 分	移動(5~15分)	・吹上浜、阿万海岸に移動する。	点呼を行い移動させる。	分類シートを参考に、自然物と人工物、植物と動物、川のものや海のものに分類し、分類シートに記入しながら集めることを伝える。
	観察(30分)	・海岸に落ちているものを拾い、分類シートに記入する。 ・各グループで拾ったものを観察し、気づいたことを分類シートに記入する。 ・フォトフレーム、アクセサリ作り使用する漂流物を持ち帰る。	各グループの観察に気を配る。 ※活動中海に入らない。 ※吹上浜は遊泳禁止区域	
	移動(5~15分)	・交流の家に移動。	点呼を行い移動させる。	
活 2 0 分 中	作業	・指導者の指示に従い作業を進める。	・拾ったゴミを分別して捨てる。	・ゴミは燃えるゴミ、ペットボトル、缶、ビンに分別して、交流の家のゴミ捨て場に捨てる。 ※上記以外のゴミ(粗大ゴミ、金属ゴミ、スプレー缶など)は施設では処分できません。
ま 4 と 0 め 分	ふりかえり	・各年代に応じて振り返りを行う。	例 ①用意した物品と拾ってきた漂流物を使い、フォトフレームやアクセサリ作りを行う。 ②分類シートを用いて、漂流物はどこから来たのかを考え、特に気になった物を選んで発表する。 ③分類シートを用いて、SDGsの視点で自分たちが環境についてできることを考える。(ゴミの分別をする、ポイ捨てをしないなど) ④実際に行われている環境問題に対しての活動例を調べる。 ⑤活動を学校での教育活動に繋げる。	①~⑤研修生の聞く態度に配慮する。 ①机上に新聞紙を引くなど、机が汚れないように配慮する。

## ■ 留意点

### 安全上の留意点

- ・吹上浜は潮の流れが急な浜で遊泳禁止区域です。海水に手足をつけないように指示をしてください。
- ・波に靴や道具が流された場合は、無理に取りに行こうとしないでください。
- ・集めたゴミは燃えるゴミ、ペットボトル、缶、ビンに分別して、交流の家のゴミ捨て場に捨ててください。
- ・上記以外のゴミ(粗大ゴミ、金属ゴミ、スプレー缶など)は施設では処分できません。
- ・漂流物を拾う際は必ず軍手を着用し、運動靴を履いて実施してください。
- ・熱中症や警報・注意報など天候に十分気をつけて実施してください。